

International Week ランチタイム報告会を開催しました

令和3年度国際交流推進委員会による「International Week：夏期ランチタイム報告会」が2日間にわたって開催されました。

1日目の7月20日には、本学4回生の玉城聖佳さんにより、「ジンバブエ研修と中国インターンでの経験」というテーマで発表して頂きました。グローバルリーダー研修の一環として渡航したジンバブエでの研修内容や、新型コロナウイルス感染症の蔓延によりオンライン・インターンシップに変更になった中国の学生との交流などについて、多くの写真を用いてお話頂きました。日本語が母国語ではない人に対する分かりやすいプレゼンテーション方法もご紹介くださり、研修を通じて学んだことについての理解が深まりました。



2日目の7月21日には、本学精神看護学の助教菊池奈津先生より、「最高の自由のを見つけ方～インドに恋して～」というテーマでご発表がありました。オーストラリアでのワーキングホリデーや、その間にバックパッカーとしてネパールやバングラディッシュ、インドなどアジア諸国を回ったご経験について、多くの写真を用いてお話し頂きました。



現在、簡単に海外へ行き来することができない状況ですが、インターネットを使用した海外との交流方法など、コロナ禍においても交流の可能性があることが分かりました。今後も国際交流について様々な角度から考えられるよう、情報共有を活発に行っていきたいと思えます。